

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1106	(H.24)No.	1106
-----------	------	-----------	------

事務事業名	獣害対策指南員配置事業(緊急雇用創出事業)		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	関森 弘康	

会計区分	事業コード	341301
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 農林水産費	獣害対策指南員配置事業(緊急雇用創出事業)	
項 林業費	(小事業名)	
目 林業振興費	獣害対策指南員配置事業(緊急雇用創出事業)	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	3	新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1	農村環境整備
	小施策	1	魅力ある農業づくり
	重点施策コード		

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	有害鳥獣による被害の拡大を防止する。
事業内容	慢性化する獣害に対し、緊急雇用創出事業を活用して対策の指南役となる人材を確保し、現地調査と技術指導、パトロール等にあたる。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	獣害対策のための現地調査、技術指導、パトロールの実施 雇用人数 2人 賃金 3,781千円 共済費 522千円 パトロールのための消耗品及び燃料費 677千円 役務費 16千円 パトロールのための自動車借上料 693千円	獣害対策事業(緊急雇用創出事業)(No.1260)として実施する。			

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>	<b>5,688千円</b>				
内訳(千円)	5,688				
国・県支出金					
地方債					
その他( )					
一般財源	(0)	0	0	0	0
人工数					
職員	0.09人				
臨時職員等	1.85人				
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円) 710千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円) 6,398千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
農作物に多大な被害を及ぼすニホンザル群のパトロールによる位置情報提供、防護柵の設置指導等により鳥獣被害の軽減に寄与することができた。	構築されたニホンザル群の位置情報提供事業を活用し、鳥獣被害の軽減に引き続き取り組む。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	有害鳥獣対策により、農業を取り巻く環境の改善に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している( 実践内容を記載 )	獣害対策指南員の指導により、地元住民等が積極的に対策に取り組んでいる。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

〔選択肢〕 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
No.1260 獣害対策事業(緊急雇用創出事業)に事業変更	名張市鳥獣被害防止計画